

榆陵祭 2019 防災・衛生ガイドブック



※必ず防災・衛生指導者に渡してください。

< 防災・衛生説明会 >

日 程：5月17日（金）受付：18：10～

場 所：高等教育推進機構 大講堂

防災・衛生指導者の持ち物：本冊子・学生証

※団体責任者とともに必ず参加してください。

団体名

氏名

本ガイドブックについて

- 榎陵祭 2019 防災・衛生ガイドブックは、榎陵祭 2019 準備ガイドブックから防災・衛生に関する情報を抜き取ったものです。
- 受け取り後は本冊子や各種資料を熟読し、内容の十分な把握に努めてください。
- 第 4 回榎陵祭説明会および防災・衛生説明会の際に、必ずこの冊子をご持参ください。
- 右の QR コードからアクセスできる榎陵祭 2019 参加団体用公式 Web サイト（以下、参加団体用公式 Web サイト）の更新に十分な注意を払い、内容の把握に努めてください。
- 本冊子は再配布できませんので、紛失しないようにしてください。万が一紛失された場合は、参加団体用公式 Web サイトから各自でダウンロードしてください。



なお、ご不明な点等ございましたら、以下の連絡先まで連絡してください。

＜高等教育推進機構 N204 榎陵祭事務局室＞

開室期間 4月8日（月）～6月14日（金）

開室時間 平 日 11：00～20：00

土日祝 11：00～16：00

ただし以下の例外がございます。

4月30日（火）～5月2日（木） 閉室

6月6日（木） 11：00～22：00

6月7日（金）～6月9日（日） 8：00～22：00

6月10日（月）～6月14日（金） 11：00～16：00

T E L 011-709-5037

M A I L nire@hokudaisai.com

目次

第1章 基本情報

- 1. 防災・衛生指導者とは 4
- 2. 第4回榎陵祭説明会および防災・衛生説明会 4

第2章 申請・提出物

- 1. 防災事項に関する確認書 5
- 2. 屋外火気器具等使用申請 5

第3章 注意事項

- 1. スレート板 6
- 2. 食品の取り扱い 6
- 3. 発電機 9
- 4. 屋外における火気器具・電気機器の使用 9
- 5. 消火器の設置 10
- 6. 屋内における電気機器の使用 10

第4章 索引 11

第1章 基本情報

1. 防災・衛生指導者とは

火気器具を使用する団体及び食品を取り扱う団体のみ設けます。団体登録用紙の「火気器具取り扱いチェック欄」「食品取り扱いチェック欄」のいずれかまたは両方にチェックが入っている場合設ける必要があります。団体構成員に防災及び衛生に関する事項を伝達し、遵守させる責任を有します。

◆ 仕事内容

- 防災・衛生説明会に必ず出席する。
- 防災及び衛生に関する連絡事項を団体構成員に確実に伝達し、遵守させる。
- 榎陵祭期間中にテント内に本担当者または団体責任者が常駐するようにする。
- 発電機などを使用する場合、火気器具・電気機器の管理に細心の注意を払い、火災発生の防止に努める。
- 食品を取り扱う場合、衛生管理に細心の注意を払い、食中毒発生の防止に努める。

2. 第4回榎陵祭説明会および防災・衛生説明会

日 程：5月17日（金）受付：18：10～19：05

開始：19：15～

場 所：高等教育推進機構 大講堂

持ち物：本冊子・学生証

第4回榎陵祭説明会後に防災・衛生説明会を行います。防災・衛生説明会では火気器具・ガソリン・発電機を使う際の注意点や消火器について、そして食品を扱ううえで懸念される食中毒の発生を防止するために必要なことを知っていただきます。

防災・衛生説明会では、防災についての重要事項を取り扱うため、団体責任者と防災・衛生指導者の両方の参加が必須となっています。ただし、団体登録用紙の「火気器具取り扱いチェック欄」「食品取り扱いチェック欄」のいずれにもチェックが入っていない場合、防災・衛生説明会へ出席する必要はありません。

団体登録用紙の「火気器具取り扱いチェック欄」「食品取り扱いチェック欄」のいずれかまたは両方にチェックが入っている団体責任者および防災・衛生指導者が**この説明会に参加しなければ、その団体は榎陵祭に参加することができません。**出席できない場合は説明会が始まる前にN204 榎陵祭事務局室にご連絡ください。

第2章 申請・提出物

1. 防災事項に関する確認書

◆ 防災事項に関する確認書について

防災事項に関する確認書とは、団体構成員全員への防災関連事項の伝達の徹底をすることを目的として、防災関連事項の団体内周知が行われているかどうかの確認を行うためのものです。榆陵祭の事故防止のためにご協力をよろしくお願いします。なお、防災事項に関する確認書の提出がなければ、榆陵祭に参加することができませんので、必ず提出してください。

◆ 防災事項に関する確認書記入の流れ

① 団体構成員全員に、以下の内容を何らかの方法で周知してください。

- 火気器具を使用する際の注意点
- 火気器具・調理器具と可燃物との距離
- ガソリン・発電機を取り扱う際の注意点
- 発電機と可燃物との距離
- 投光器を取り扱う際の注意点

② 防災事項に関する確認書の必要事項を記入してください。

記載の全てのチェック項目に○をつけなければ提出できません。

記入の際は、黒のボールペンまたは青のボールペンを利用し、シャープペンシルもしくは鉛筆で記入しないようにお願いします。また、書き間違えてしまった場合は二重線で訂正してください。

◆ 配付・提出方法

配 付：5月17日（金）防災・衛生説明会

締 切：5月24日（金）20：00

提出方法：第5回榆陵祭説明会の受付で提出

または締切までに N204 榆陵祭事務局室に持参

2. 屋外火気器具等使用申請

屋外火気器具等使用申請は榆陵祭事務局が各団体の火気器具や発電機などの使用状況を把握したり、スレート板を用意したりするために必要なものです。榆陵祭期間中に火気器具や熱を発生する電気機器を使用するには、事前の申請が必要です。**火気器具や発電機を使用しない場合も必ず申請を行ってください。**

申請期間：5月7日（火）地割り会議終了後～5月14日（火）23：50

申 請 先：参加団体用公式 Web サイト

変更締切：5月17日（金）20：00

申請内容を変更する場合、N204 榆陵祭事務局室までお越しくください。

上記の変更締切を過ぎた場合、原則として内容の変更は認められません。やむを得ず申請内容を変更する必要がある場合、N204 榆陵祭事務局室までお越しくください。

第3章 注意事項

1. スレート板

◆スレート板とは

スレート板とは、火気器具や熱を発生する電気機器の使用に伴い発生した熱によって机などが焦げることを防ぐために、火気や熱を発生する電気機器の下に敷いて用いる耐熱ボードのことです。ただし、スレート板だけでは完全に断熱できるわけではありません。机などに損傷を与えないよう、各団体で配慮してください。

◇スレート板のサイズ

幅 60cm × 奥行 45cm

榎陵祭事務局が貸し出す児童用学習機のサイズ：幅 60cm × 奥行 40cm

◆スレート板の貸出

スレート板は使用する火気器具や熱を発生する電気機器の数に応じて、榎陵祭事務局が貸し出します。榎陵祭期間中、不足や破損などで新しくスレート板が必要な場合は、屋外配分所または N204 榎陵祭事務局室前配分所までお越しください。詳細は当日ガイドブックを参考にしてください。

◆スレート板の使用上の注意

スレート板を使用する場合、以下の事項を遵守してください。

- スレート板の焦げや汚損を防ぐため、必ずスレート板にアルミホイルを巻いて使用してください。なお、アルミホイルは各団体で用意してください。
- 机の上で調理器具（火気器具や熱を発生する電気機器）を使用する場合、必ずスレート板を敷いてください。
- スレート板に装飾をしないでください。
- 七輪などの炭火を使うような火力の強い火気器具を使用する屋外団体は、スレート板ではなくコンクリートブロックを使用してください。こちらも屋外配分所で配付します。

2. 食品の取り扱い

榎陵祭が開催される6月上旬は気温及び湿度の上昇に伴い食中毒が非常に発生しやすくなる時期です。実際、過去にほかの大学で同時期に開催された大学祭において**集団食中毒が発生し、大学祭が全面中止になった事例もあります**。榎陵祭事務局ではこのような事態を避けるために、団体責任者と防災・衛生指導者を中心として**食品の衛生的な取り扱いの徹底をお願いしています**。

◆食品を提供する場合の決まり

榎陵祭期間中に食品の提供を希望する団体には以下の事項を遵守していただきます。

- 榎陵祭事務局が提示した衛生基準や指導を守ること
- 食中毒や食物アレルギーなどの提供した食品が原因であるトラブルは、すべてその団体が責任をとること
- 榎陵祭期間中、毎日行われる定期指導を受けること。また、北大祭スタッフからの指導があればそれに従うこと

◆衛生基準報告

これらの基準は保健所の指導を受け、作成したものです。食品の提供を予定している団体はこれらの内容を理解した上で計画を立ててください。保健所の指導により、**提供できる食品は基本的に扱いやすく、調理・加工の容易なものに限られています。**また、できるだけ既製品を使用してください。

◆食品別禁止事項

◇肉・魚介類

- 非加熱での提供はできません。
- **切り分けはできませんので、あらかじめ、切り分けられたものをご購入してください。**

◇野菜

- 非加熱での提供はできません。

◇卵

- 非加熱での提供はできません。また、割り置きはできません。

◇クリーム類

- 手作りはできません。必ず既製品を使ってください。
- ゼリー・プリン・杏仁豆腐など
- 札幌市の条例により、大学祭における手作りでの提供は禁止されています。必ず既製品を使ってください。

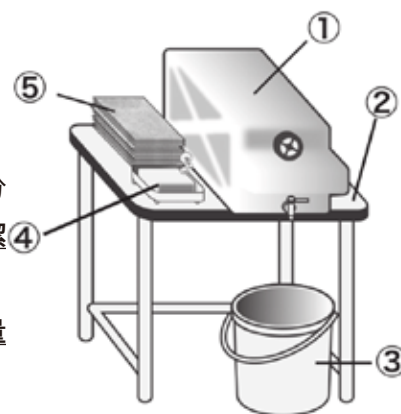
◆食品に関する注意事項

◇肉・魚介類

- 提供するときには**完全に火を通してください。**
- 生・半生での状態で提供しないように気をつけてください。
- 解凍したものはなるべく早く調理してください。

◇野菜・果物

- 基本的には切り分け済のものを使用してください。どうしても切り分け済のものが入手できない場合には、**使用する当日に大学近くの清潔な屋内で切り分けてください。**
- 切り分けられた野菜・果物は鮮度が落ちやすくなるので、**一度に大量に仕込まずに必ず密閉容器に入れて運んでください。**
- 一部でも変色したものは使用しないでください。**必ず新鮮なものを使用してください。**
- 野菜は非加熱での提供はできませんが、果物は生での提供ができます。その際は**新鮮なものを使用するか、できるだけ缶詰を使用するようにしてください。**



◇卵

- 使用するものは新鮮なものにしてください。
- **常温保存は避けてください。**
- 卵は傷みやすいので、完全に火を通すようにしてください。
- 表面が汚れているものは洗ってから使ってください。

◇米飯類

- 榎陵祭で扱う場合には、**必ず区画内で炊飯してください。**
- 屋内で炊飯して区画に持ってくることはしないでください。
- **提供するまで常に保温状態にしてください。**
- **おにぎりを作るときには、ラップなどを使用してください。調理用使い捨て手袋を使用しても直接手袋で触れないでください。**
- 無洗米を使用してください。

◇焼き鳥などの串類

- **必ず、既製品を使用してください**（既製品が存在しない場合、榎陵祭事務局衛生担当に相談してください）。

◇カレー・豚汁・おでん・おしるこなどの汁物類

- **区画内で調理してください。**加熱し続けて定期的にかき混ぜてください。

◆昨年提供された食品例

焼きそば・たこ焼き・焼き鳥・から揚げ・フランクフルト・カレー・おにぎり
ハンバーガー・ホットドッグ・フライドポテト・焼肉・じゃがバター・豚汁・たこせん
いももち・麺類・クレープ・ポップコーン・ホットケーキ・揚げアイス・飲料

◆調理に関する注意事項

- 前日からの仕込み及び作り置きはしないでください。必ず、当日に行ってください。作業時に菌が入り増殖することを防ぐためです。
- 食品には直接手で触れないでください。**必ず器具を使って調理、盛り付けなどをしてください。**
- **こねる、丸める、のばすといった加工作業は、たとえ調理器具を使っても、絶対に行わないでください。**
- 調理（仕込みなども含む）した食材は当日中に使用してください。

◆保存方法について

- **食品の保存は必ず冷蔵庫・冷凍庫・クーラーボックスを使用してください。**常温での保存はしないでください。また、**クーラーボックスを使用する場合には常時保冷環境を維持してください**（できない団体があれば来年はクーラーボックスの使用を許可することができません）。
- **肉・魚介類・乳製品・その他榎陵祭事務局が傷みやすいと判断した食品はクーラーボックスを使用せず、必ず冷蔵庫を使用してください。**
- 調理した食品を保存する場合には冷蔵庫かホットショーケースを使用してください。
- 自然解凍はしないでください。解凍は冷蔵庫・氷や保冷剤を入れたクーラーボックス・電子レンジで行ってください。

◆設備及び器具について

- **食品を保管するための冷蔵庫・冷凍庫・クーラーボックス・ホットショーケースなどを前述の「保存方法について」にしたがって用意してください。**
- **屋外団体はテントを用意して、その3面（両横面・後面）に横幕を張ってください。**また、その横幕は使用したテントの大きさにあったものを用意してください。

- 以上の物品において団体で用意できないものはレンタル用品を利用してください。
- 調理・食品提供を行う人はエプロン・三角巾・調理用使い捨て手袋を身につけてください。
- 屋外区画には①コック付きポリタンク・②机・③バケツ④石鹸・⑤手をふくペーパータオルを用意して簡易水道（右図）を設けてください。
- 適切な調理器具を用意して、手で食品に直接触れないようにしてください。
- 調理器具を洗浄する洗剤やスポンジを用意してください。

◆使用食品リスト

参加団体の皆様が扱う食品の把握や食物アレルギー対策のため、使用食品や食物アレルギーを発症しやすい食材、ノンアルコール飲料の使用の有無についての確認をお願いしています。使用食品リストのデータは団体代表者へ **5月8日（水）～5月13日（月）までにメールにて送付し、5月21日（火）まで訂正を受け付けます**。訂正を希望する場合は、期限までに N204 榎陵祭事務局室までお越しく下さい。使用食品リストに記入していない食品は榎陵祭期間中の提供を認めませんので、必ずすべて確認してください。また、これをラミネート加工したものを5月30日（木）の屋外直前説明会もしくは5月31日（金）の屋内直前説明会で配付します。必ず、榎陵祭期間中に区画内の指定された位置に掲示してください。

◆問い合わせ

食品提供に関して質問がある方は、eisei@hokudaisai.com までご連絡ください。

3. 発電機

榎陵祭期間中、屋外で電気機器を使用するために発電機を使用できます。屋外火気器具等使用申請にて榎陵祭事務局へ申請してください。

◆発電機使用上の注意

発電機を使用する場合、以下の事項を遵守してください。

- 使用方法を遵守し、事故回避に努めてください。
- 大学生協を通じてレンタルした発電機の燃料はガソリンです。絶対に灯油などほかの燃料を入れな
いでください。
- 飛び火による火災を防ぐため、発電機の近く（特に排気口の先）に燃えやすいもの（ビニール・紙など）
を置かないでください。
- ドラムコードは必ずすべて伸ばした状態で使用してください。断線の原因になるほか、熱がこもり
発火する可能性があります。

4. 屋外における火気器具・電気機器の使用

◆火気器具とは

ガスコンロ・七輪・暖房器具などの火や熱が発生するすべての器具を指します。榎陵祭期間中に火気器具を使用するには、屋外火気器具等使用申請にて榎陵祭事務局へ申請してください。

◆火気器具や熱を発生する電気機器使用にあたって

- 机・アスファルト・芝生を焦がすなど、周囲に損傷を与えないでください。
- 6月9日（日）榎陵祭3日目には使用区画を清掃し、原状復帰に努めてください。
- 火災に備えて、各模擬店に設置された消火器の位置を確認しておいてください。なお、**ガソリン火災や**

油火災・電気火災は水をかけると危険です。必ず消火器を用いて消火してください。

- 初期消火のために水や消火器などを用いて、器具が故障した、またはその団体が営業できなくなった場合、榎陵祭事務局は一切の責任を負いません。
- 屋外火気器具等使用申請にて申請されていない火気器具や熱を発生する電気機器は使用できません。
- 火気器具や熱を発生する電気機器を使用する場合は、コンクリートブロックやアルミホイルを巻いたスレート板を下に敷いてください。
- 使用している火気器具や熱を発生する電気機器の近くにガス缶やガソリン、その他燃えやすいものを置かないでください。また、横幕から火気器具を 30cm 以上離してください。
- 初期消火のために各団体で 5L 以上のバケツを 1 つ用意し、水を入れておいてください。
- 火災や事故が発生した場合は、その規模に関わらず、直ちに N204 榎陵祭事務局室まで連絡してください。

5. 消火器の設置

今年の北大祭から全ての模擬店で消火器の設置が義務付けられます。詳細は 4 月 23 日（火）第 3 回榎陵祭説明会で説明します。消火器の設置については以下の事項に注意してください。

- 消火器は 6 月 6 日（木）にレンタル用品と合わせて配布します。
- 消火器を紛失・破損・故障させた、あるいは本来の目的以外で不適切に使用した場合、その消火器を管理していた団体に、補償金として 5,000 円を支払っていただきますので、あらかじめご了承ください。

6. 屋内における電気機器の使用

- 屋内電力使用申請で申請されていない機器は使用できません。
- 屋内団体が使用できる電源は原則として使用する教室のコンセントのみです。空き教室や廊下など使用する教室以外のコンセントの使用、屋外からの電力供給、発電機の使用はできません。
- 火災防止のため、たこ足配線にならないよう注意してください。
- 火災防止のため、ドラムコードは完全に伸ばした状態で使用してください。
- 万が一ブレーカーが落ちた場合、直ちに N204 榎陵祭事務局室まで連絡してください。

◆電力授受

教室の許容電力を超過している団体は、6 月 7 日（金）9:30 に他教室から電力の引き込みを行います。その際、北大祭スタッフの立ち合いの下で電力の引き込みを行ってください。詳しくは、5 月 31 日（金）屋内直前説明会で配付する電力授受確認表・電力授受の手順をご覧ください。

索引

あ

アルミホイル	6
(榆陵祭参加団体用公式) Web サイト	2
衛生基準報告	6
屋外火気器具等使用申請	5

か

火気器具	9
簡易水道	8
コンクリートブロック	6

さ

使用食品リスト	9
消火器	10
食品に関する注意事項	7
常駐	4
スレート板	6

た

電気機器	9,10
電気授受	10
ドラムコード	9

は

発電機	9
防災・衛生指導者	4
防災・衛生説明会	4
防災関連事項の伝達	5
防災事項に関する確認書	5
保存方法	8

連絡先

防災・衛生についての質問等は下記のメールアドレスに連絡願います。

防 災 に つ い て bousai@hokudaisai.com

衛 生 に つ い て eisei@hokudaisai.com

防災・衛生説明会、その他 nire@hokudaisai.com

榆陵祭 2019 防災・衛生ガイドブック

2019年4月22日 第1刷発行

著 者 榆陵祭実行委員会事務局

編 者 榆陵祭実行委員会事務局 ガイドブック担当

佐藤啓生

発行者 榆陵祭実行委員会事務局 事務局長

小野寺望

発行所 榆陵祭実行委員会事務局

〒060-0817 北海道札幌市北区北17条西8丁目

北海道大学高等教育推進機構 N204 榆陵祭事務局室